

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	医療管理各論Ⅲ	
科目基礎情報					
開設学科	医療事務科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	15時間
単位数	1単位			授業形態	講義
教科書/教材	診療情報管理士テキストⅠ/(株)日本病院会				
担当教員情報					
担当教員	高橋 静江	実務経験の有無・職種	有・医療事務、診療情報管理士		
学習目的					
質の高い安全な医療を提供するためには、医療安全管理と医療の質管理は、極めて重要である。医療事故を未然に防止すること、事故後の適切な対応が医療安全活動の本質といわれ、医療事故調査制度を知り、医療の安全を確保するために医療事故の原因究明と再発防止策を理解することを目的とする。					
到達目標					
医療の安全管理、質管理、医療事故についての知識を修得する。					
教育方法等					
授業概要	具体的な事例などを含めて、説明する。				
注意点	病院で働く際に疾病（部位、病状、治療法）を知る事は必要となる。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	イントロダクション	授業の概要、医療の安全管理、質管理、診療報酬請求データの活用を理解できる			
2回	医療の安全管理（1）	医療におけるリスクマネジメントを理解できる			
3回	医療の安全管理（2）	ヒューマンエラーを理解できる			
4回	医療の安全管理（3）	医療事故の医事紛争を理解できる			
5回	医療の安全管理（4）	医療事故調査制度を理解できる			
6回	医療の質管理（1）	医療の質と保証を理解できる			
7回	医療の質管理（2）	チーム医療における診療情報共有を理解できる			
8回	医療の質管理（3）	医療の質マネジメントを理解できる			
9回	医療の質管理（4）	医療の質マネジメントを理解できる			
10回	医療の質管理（5）	医療の質の評価と公表を理解できる			
11回	診療報酬請求データ活用（1）	医療マーケティングを理解できる			
12回	診療報酬請求データ活用（2）	診療情報管理におけるデータの活用を理解できる			
13回	診療報酬請求データ活用（3）	電子カルテデータ、オーダーデータと医事会計データを理解できる			
14回	診療報酬請求データ活用（4）	診療情報管理データと医事会計データを理解できる			
15回	まとめ	これまでの授業の振り返り			